

第4回潮来市地域福祉・障がい者（児）計画等策定に関する合同会議の概要

日 時 令和6年2月21日(水)
14:30～
場 所 牛堀公民館 大ホール

開会

⇒配布資料の確認後、開会（司会進行：社会福祉課主監）

⇒合同会議の議事進行について、新たに潮来市議会議員に就任された「A様」に願います。（各委員：異議なし）

1 あいさつ

【A議長】何かとお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。先ほど事務局から報告がありましたように第1回潮来市臨時議会におきまして、潮来市議会議員に就任いたしました「A」でございます。

また、日頃から本市の市政運営や議会運営をはじめ、福祉行政等に対しまして、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。委員の皆様におかれましては、前議長同様、引き続き、本合同会議の運営等に、ご尽力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

さて、私たちを取り巻く社会情勢が大きく変革する中、次世代を担う子どもたちの育成や少子高齢化対策、教育・文化・スポーツの振興、そして地域経済の活性化など、本市の取り組むべき課題が山積みとなっております。

この課題に対し、市民の皆様方とともに、安心・安全で活力あるまちづくりの実現に向け、1つ1つ取り組んで参りたいと考えております。

そのような中、本市の地域福祉計画や障害者計画等が計画期間満了を迎えることから、令和6年4月以降の新たな本市の福祉部門の上位計画である「地域福祉計画」や、地域福祉を推進するうえで中心的な役割を担う社会福祉協議会の計画である「地域福祉活動計画」、また、障害施策等に関する計画である「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」を関連性があることから合同で策定して参りました。

また、先に実施しましたパブリックコメントでは、事務局から「両計画について、7名の方から37項目のご意見等の提出があった」の報告を受けており、市民の皆様方の関心の高さも伺われる結果であったと考えております。

本日の会議は、市民の皆様方からいただきましたそのご意見等を踏まえ、計画策定における重要な会議となります。各委員の忌憚のないご意見等をいただきながら、誰もが笑顔で暮らせる地域共生社会の実現に向け、計画策定・決定を行って参りたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程、よろしく願い申し上げます。

2 議題

(1) パブリックコメントの回答等について

⇒パブリックコメントの概要について説明（社会福祉課長）

それでは、第1号「パブリックコメント結果（回答）等について」をご説明いたします。2月14日付けで、各委員へ配付させていただきました「資料1」「潮来

市地域福祉・障害者（児）計画等（素案）に関するパブリックコメント結果（回答）について」をご覧ください。

今回策定を行います計画につきましては、計画策定上、関連性があるため、同時にパブリックコメントを実施させていただきました。また、募集期間につきましては、本市のパブリックコメント手続に関する要綱に基づき、1月10日から2月8日までの30日間とし、潮来市役所をはじめ、潮来市社会福祉協議会、かすみ保健福祉センター、中央公民館や各地区公民館、市立図書館の10か所とホームページにより当該計画書について、広く周知・募集を実施いたしました。

その結果、在勤、在住等の7名の方から「計画全般に関すること」に対し「8項目」「地域福祉・地域福祉活動計画」に対し「21項目」、「障害者（児）計画等」に対しましては「8項目」と、両計画を合わせ「37項目」のパブリックコメントがございました。

前回3年前の計画改訂時には、コロナ禍の影響もあると思いますが、地域福祉と障害者福祉計画関連のパブリックコメントは、3名の方から「3項目」でありましたので、前回は大きく上回る結果となりました。その要因といたしましては、計画策定段階から今までに、広報紙へ4回の掲載をはじめ、情報版に1回、そしてホームページへ4回など、本市の福祉行政に関する件について公表を図り、現在、何か行われているのか市民の方々等に広く、ご理解いただけるよう取り組んできた賜物と考えております。

今後も、このような形で、本市の福祉行政等について、市民の方々に対して情報提供等を行い、本市の地域共生社会の実現を目指し、取り組んで参りたいと考えております。

パブリックコメント結果（回答）や両計画への反映等につきましては、担当から説明させますので、よろしくお願いいたします。

⇒回答結果（資料1）及び修正事項（資料2）について説明（社会福祉課 事務局）

【A議長】質問がありましたら挙手にてご意見を賜りたい。

⇒各委員：意見なし

【A議長】第1号議案「パブリックコメントの回答等」について、ご承認いただくことでよいか。（各委員：異議なし）「異議なし」と認め、本議案は承認されました。

（2）第3次潮来市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画について

⇒計画の概要について説明（社会福祉課長）

それでは、先ほど、担当からパブリックコメント結果等において、修正箇所の報告をさせていただきました。

計画書の修正箇所につきまして、すでにご確認いただいているものと思いますが、配付させていただきました計画書において「黄色」で分かるように修正等させていただきました。

事務局といたしましては、今回配付させていただきました計画書をもって「第3次潮来市地域福祉計画・地域福祉活動計画（第3期）」として、各委員のご了解をいただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

【A議長】質問がありましたら挙手にてご意見を賜りたい。

【B 委員】「目指す姿」について修正いただいたとのことだが、障害者計画基本目標2方針4保育・療育、教育環境を充実しようの目指す姿に「障がいのある子どもとない子どもとの交流が増えるとともに…」との文言が修正案では無くなってしまったが、このような内容は含まれていると考えてよろしいか。

《事務局》ご意見の内容も盛り込まれているとお考えいただければと思います。現在、教育振興計画の策定も進められており、その中ではインクルーシブ教育の内容も含め検討されています。障がいのある子ない子の交流も含め、子どももそのような社会の実現に向け取り組んでいきたいと考えています。

【A 議長】第2号議案「第3次潮来市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画」について、ご承認いただくことでよいか。（各委員：異議なし）「異議なし」と認め、議案は承認されました。表紙の「(案)」を消してください。

(3) 第4次潮来市障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画について
⇒計画の概要について説明（社会福祉課長）

第2号議案同様となります。事務局といたしましては、今回配付させていただきました計画書をもって「第4次潮来市障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」として、各委員のご了解をいただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。

【A 議長】質問がありましたら挙手にてご意見を賜りたい。

【C 委員】計画の68ページの地域相談支援であるが、地域移行支援と地域定着支援とも実績がなく見込みも「ゼロ」である。潮来市在住の病院に入院されている方でそのような方はいないということなのか。

《事務局》実際にはいない訳ではないと思います。ただ、本市としては、正直そのような取組があまり進んでいない状況にあると思います。そのため、関係機関と連携し、検討して参りたいと考えております。

【C 委員】計画の77ページに地域自立支援協議会の相談支援部会の記述があるが、今年度は相談支援部会が開催されていない。病院に入院している方の地域移行支援や地域定着支援など必要な方はいらっしゃると思う。自立支援協議会でしっかり協議して連携していくことで病院に入院されている方が一人でも多く退院できるよう、自立支援協議会及び部会を開催し連動していけたらと思う。まだ病院に入院されている方は多い。潮来市全体で一人でも多くの方が地域に出でいけるよう進めて行けたら良い。

《事務局》今回の計画にもあるように「気づき、つなぐ、支える」のポイントとして踏まえ、計画策定を実施して参りました。早期に相談支援部会の開催ができるよう調整を図って参ります。

【A 議長】第3号議案「第4次潮来市障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」について、ご承認いただくことでよいか。（各委員：異議なし）「異議なし」と認め、本議案は承認されました。表紙の「(案)」を消してください。

(4) その他

【A 議長】その他、ご意見はございますか。

【D 委員】要望になるが、障害者計画の37ページの現状と課題の3つ目の○に「障がいのある子どもの保育・教育について、事業所等と連携して早期から将来の自立した生活を

目指した対応が求められます。」とある。現在、各園に巡回いただいて保育士とお母さんとの相談は大変助かっている。昔は、言葉の教室があり専門の先生から早期のアドバイスをもらえる機会があった。できれば、早期に対応できる機会があったらよいのかなと思う。

《事務局》福祉課題が多様化・複雑化している中で、社会福祉課だけでは対応しきれないことも多くなってきています。来年度からそのような点を踏まえ、子育て支援等を充実させていくことの検討が進められています。かすみ保健センターや、子育て支援課、学校教育などの関係機関と連携し、早期からの対応や支援を行っていただけるよう皆様のご理解ご協力を頂きながら進めて参りたいと考えております。

【B 委員】パブコメの意見等により修正いただいた「目指す姿」について、個人的な感想としては、私は最初に示して頂いた「目指す姿」の方が具体的で見当が付き、小さい行動に移せるものになっていたと思う。当事者としては、具体的であった方が良かったと思うが、新しい「目指す姿」もそのようなことも盛り込まれているということで理解してよいのか。

《事務局》お見込みのとおりです。今回の計画策定では、市民の皆様のアンケートや、ご家族や事業所、区長・民生委員児童委員の方々のご意見等を踏まえ、整理・検討させていただきました。障がいの「ある・なし」に関わらず、「他人事」でなく「自分事」として考えていただける地域共生社会の実現を目指し、計画に位置付けられたことが1つでも多く具現化できるよう進めて参りたいと考えております。

【A 議長】他にありませんか。（各委員⇒なし）

スムーズな議事進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。全4回の合同会議を開催し、本市の両計画策定を行うことができました。これも皆様のご尽力の賜物と感謝いたします。この計画により、誰もが住み慣れた地域の中で、笑顔あふれるまちづくりの実現が行われるよう、今後とも委員各位のご理解ご協力を申し上げ閉会とさせていただきます。以上で合同会議の議長職を解かさせていただきます。

3 その他

⇒その他について説明（社会福祉課長）

本日は、「第3次潮来市地域福祉計画・地域福祉活動計画（第3期）」及び「第4次潮来市障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」につきまして、ご承認いただき誠にありがとうございました。令和5年6月30日の第1回合同会議から全4回、公私とも何かとお忙しい中、本計画策定にご尽力いただき、誠にありがとうございました。

本日、ご承認・決定いただきました「両計画」につきましては、本合同会議を代表し、潮来市地域福祉計画策定委員会委員長及び潮来市地域自立支援協議会会長名で、市長に対しまして提出させていただきます。また、軽微なものを除き、万が一、修正等があった場合には、事務局において委員長及び会長と相談のうえで、調整させていただきますので、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

今回の策定されました計画により、誰もが住み慣れた地域の中で、笑顔で暮らせる地域共生社会の実現に向け、複雑化・複合化する福祉課題に対し、取り組んで参りたい

と考えておりますので、今後とも、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

⇒上記について司会進行（社会福祉課 主監）から各委員へ確認

《各委員》異議なし

閉会

⇒司会進行により閉会